

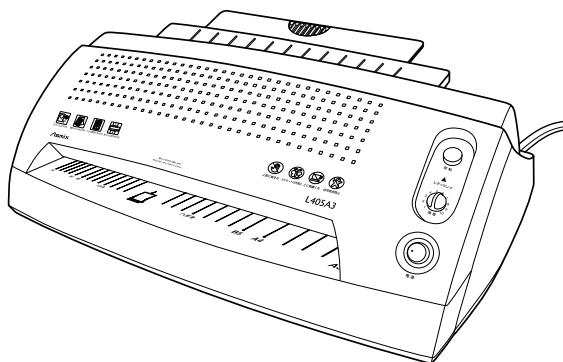
Asmix

Laminating Machine

4口一ラーラミネーター

品番 L405A3

取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」(1、2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は保証書とともに、いつでも見ることができる場所に保存してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ラミネーターは、ラミネート専用フィルム内面の熱可塑性樹脂(EVA)を溶かして接着する為、ヒーターを使用しています。お買い上げ当初に、においやわざかな油煙が出る場合があります。その時は換気をし、しばらく空転させてからご使用ください。
- においか強かつたり煙が多く出る場合には、「電源スイッチ」を切り、カスタマーサービスセンターにご相談ください。

仕 様			
ウォームアップ時間	約5~7分間 (周囲の温度によって異なります)	操作機能	電源スイッチ・逆転スイッチ 速度コントローラー
最大ラミネート厚	0.8mm (フィルムの厚さ含む)	制御方法	電子式温度速度コントロール機構 ラミお知らせブザー
ラミネート速度 (50/60Hz)	約11~25mm/秒 フィルム厚100μm使用時…約30秒 フィルム厚150μm使用時…約35秒 (A3サイズ1枚当たり)	コードの長さ	約1.7m
最 大 ラ ミ ネ ト 幅	320mm (A3サイズ対応)	使 用 電 源	AC100V(50/60Hz)
設 定 温 度	約140°C	消 費 電 力	320W(50/60Hz)
加 热 方 式	ヒーティングワイヤ方式	外 形 尺 法	W523×D360×H155mm (リアトレー使用時、突起部含まず)
		質 量	約6.1kg
		付 属 品	取扱説明書・保証書

※この製品は、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。

⚠ 注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

 この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。

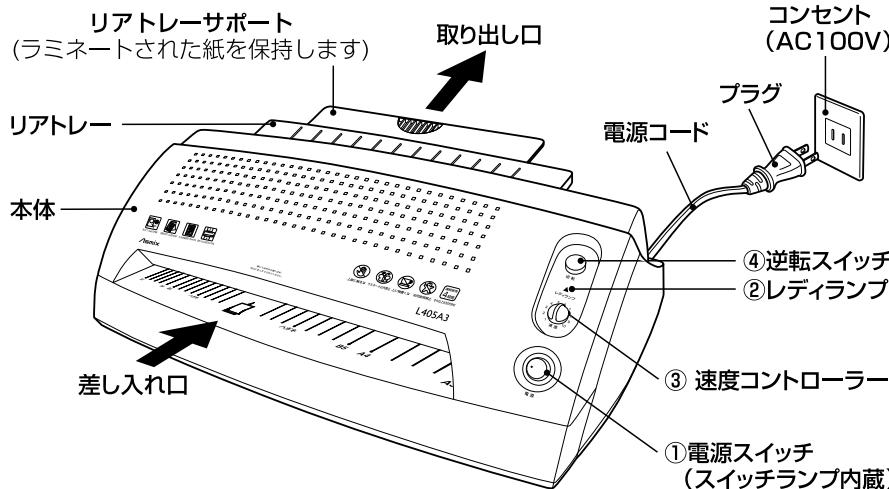
 この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告	
 子供の手の届く所で使用しない けがをする恐れがあります。 子供使用禁止	 水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。 水ぬれ禁止
 交流100V以外の電圧で使用しない 感電・火災の原因になります。 100V以外禁止	 絶対に分解したり修理・改造をしない けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店へご相談ください。 分解禁止
 電源コードを傷つけたり加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、束ねたりしない ショート・感電・火災の原因になります。 禁止	 熱に弱い敷物の上、燃えやすい物の近くで使用しない 火災の原因になります。 強制
 お手入れの時は、必ずプラグを抜く 感電の原因になります。 強制	 ラミネーターの上に物を置かない 発熱による火災の原因になります。 禁止
 電源コードが破損した時は、ご自分で修理しない ショート・感電・火災の原因になります。 ※修理は販売店へご相談ください。 禁止	

⚠ 注意

 禁止	本体を熱器具に近づけない 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。	 禁止	湿気や水気のある所で使用しない ショート・感電の原因になります。
 禁止	ぬれ手禁止 プラグをぬれた手で抜き差ししない 感電の原因になります。	 禁止	不安定な場所に置かない けがをする恐れがあります。
 禁止	プラグは根元まで確実に差し込む 感電・火災の原因になります。	 禁止	直射日光の当る場所に置かない 変色、変形、故障の原因になります。
 禁止	移動させる時は、プラグを抜く 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。	 禁止	ほこりの多い場所に置かない 故障の原因になります。
 禁止	プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜く 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。	 禁止	屋外では使用しない ショート・感電の原因になります。
 禁止	タコ足配線をしない 感電・火災の原因になります。	 禁止	落としたり、衝撃を与えない 故障の原因になります。
 禁止	長時間使用しない時は、プラグを抜く 事故や感電・火災の原因になります。	 禁止	シンナー、ベンジン、ガソリン、クレンザーなどは、絶対に使用しないでください 変色、変形、キズの原因になります。
 禁止	故障の原因になりますので、絶対にラミネートしない ・フィルムの余白が5mm以上あるもの、何らかの理由でさわらないフィルムのみ ・片面だけのフィルムを使ったもの ・切ったフィルム ・最大ラミネート厚（フィルムの厚さ含む）以上のもの ・紙以外のもの……………金属、布、木、ガラス ・熱で溶けるもの……………ビニール、プラスチック製カードなど ・熱で変色・変質するもの……………感熱紙、クレヨン画、和紙など		

各部の名称・スイッチ部の名称と働き



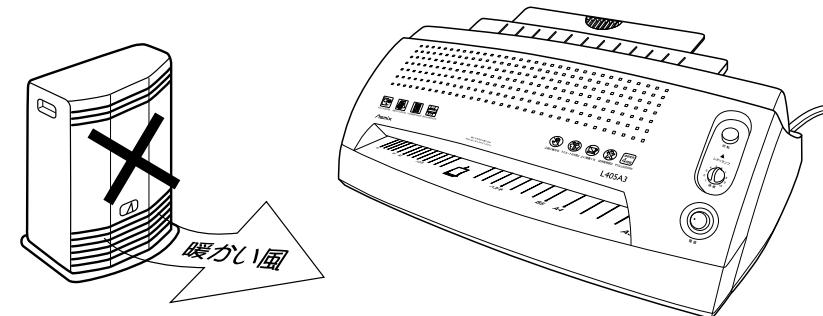
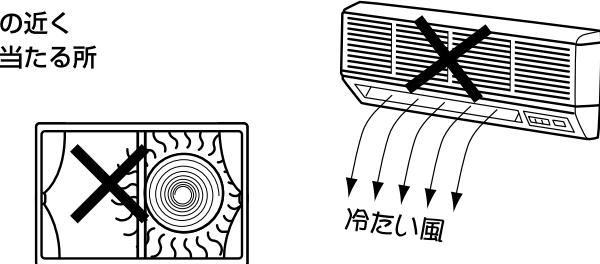
スイッチ部	名称と働き
	① 電源スイッチ (赤色) ON…電源スイッチの左(+)側を押すと、ランプが「赤色」に点灯して電源が入ります。 OFF…電源スイッチの右(-)と反対側を押すと、ランプが消え電源が切れます。
	② レディランプ (緑色) 電源スイッチを「ON」にしてから約5~7分後に「緑色」のランプが点灯しラミネートできる状態を表示します。
	③ 速度コントローラー ラミネートする厚みに合わせた速度を設定することができます。右へ回せば速度が速くなり、左へ回せば速度が遅くなります。
	④ 逆転スイッチ ラミネートを途中で止める場合、逆転スイッチを押しつぶしてフィルムを取り出してください。

ご使用前の準備

1. 設置場所を決めてください。

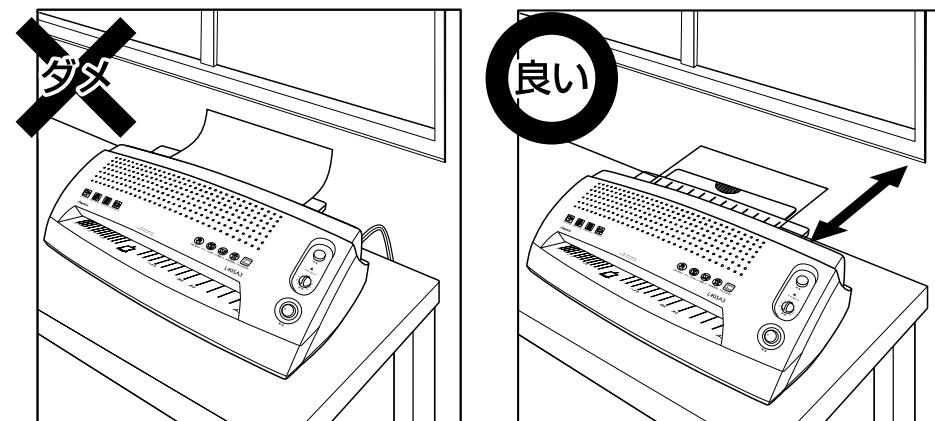
★このような場所には置かないでください。

- ・ストーブなど発熱する物の近く
- ・クーラーなど冷気の直接当たる所
- ・直射日光の当たる所
- ・風通しの悪い所
- ・傾いている所
- ・不安定な場所
- ・熱に弱い物の近く
- ・燃えやすい物の近く
- ・ほこりの多い場所



2. ラミネーターの後ろを十分あけてください。

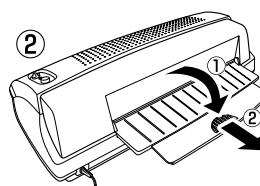
フィルムが出てきた時に壁などにつかえないように。



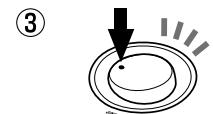
ラミネートの仕方

① プラグをコンセントに差し込んでください。

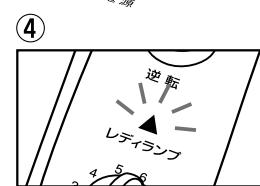
コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC 100V以外での使用はしないでください。



② リアトレーを開き、リアトレーサポートを引き出します。



③ 電源スイッチを「ON」になると、ランプが「赤色」に点灯し運転が始まります。



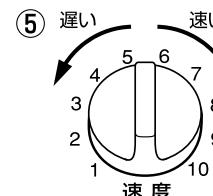
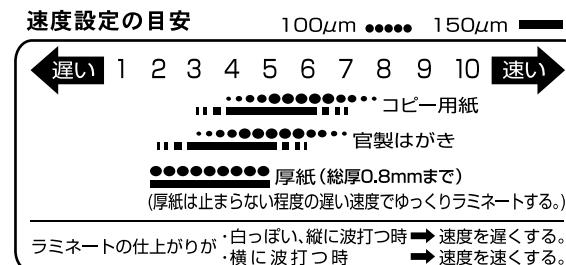
④ レディランプが「緑色」に点灯して、「ラミお知らせブザー」が鳴るまで待ちます。

電源スイッチを「ON」にしてから約5~7分後に「緑色」に点灯します。(周囲の温度により異なります。)

※お買い上げ当初に、においやわさかな油煙が出る場合があります。余分な潤滑油が揮発するため問題ありません。その時には換気をし、そのままご使用ください。

ウォームアップが不十分ですと、きれいにラミネートできません。

⑤ 速度コントローラーで適切な速度に調整します。



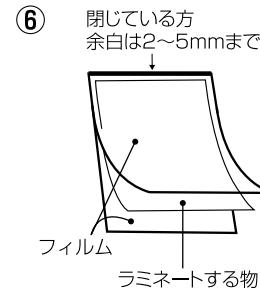
- 速度コントローラーは数字が小さく(左回り)なるにつれて、ラミネート速度が遅くなり、数字が大きく(右回り)なるにつれて速くなります。
- ラミネート速度により熱の加わる時間が変化し、仕上がりを調整できます。
- 仕上がりが白っぽい、縦に波打つ時は、熱不足なので速度コントローラーを左に回し、遅くしてください。また、横に波打つ時は、熱かわり過ぎていますので右に回し、速くしてください。
- 厚手の物をラミネートする時は、厚さによってフィルムが止まったり、速度が極端に遅くなる場合があります。その時には速度コントローラーを少しずつ左に回し、止まらない程度の速度でラミネートしてください。

⑥ フィルムにラミネートする物をはさみます。

- 1.閉じている方に突き当ててはさんでください。
- 2.フィルムの余白を2~5mm残してはさみます。

フィルムの余白を四辺とも必ず2~5mm以内にする。

厚紙、黒っぽい紙、150μmフィルムをラミネートする時、熱不足になる場合があります。連続してラミネートする時は間隔を約10~20秒あけて使用してください。



⑦ フィルムの閉じている方を、真っすぐにゆっくり差し入れ口の中央に入れます。自動的に入り始めたら手を離します。

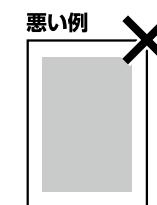
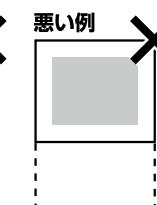
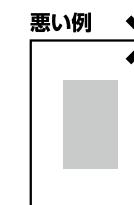
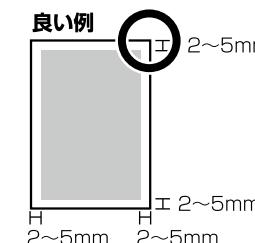
斜めに入れるとフィルムがしわになったり、途中で詰またりします。



- ラミネートするとローラーの温度が下がり、レディランプが消える場合があります。レディランプが点灯するまで待ってから次のラミネートをしてください。



■正しいはさみ方

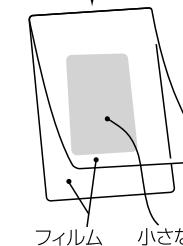


悪い例はフィルム詰まりの原因になります

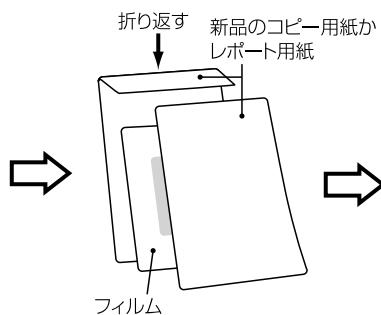
■フィルムの余白が5mm以上あく場合のはさみ方

①フィルムにはさむ。

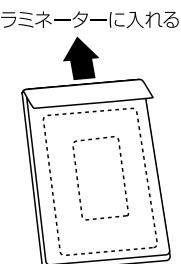
フィルムの閉じている方



②新品のコピー用紙かレポート用紙などの用紙で上下をカバーする。



③必ずフィルムの閉じている方から入れる。



※フィルムが
はみ出さないように!

新品のコピー用紙かレポート用紙で上下をカバーしてラミネーターに通さないと、ローラーに巻き付く場合があります

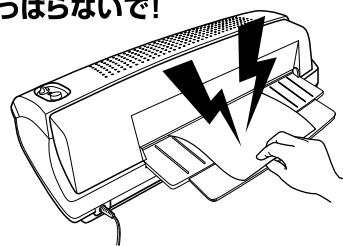
ラミネートの仕方

⑧取り出し口からラミネートされたものが出てきます。

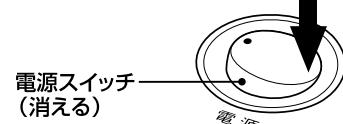
無理に引っ張り出さないで完全に出てから取り出してください。

ラミネートが終わっても取り出さないとフィルムの後ろが曲がります。

引っ張らないで!



⑨使い終わったら必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。



長時間、使用しない時はコンセントからプラグを抜いてください。



Asmix ラミネーター専用フィルム一覧表 (L405A3で使用できます)

製品名	サイズ(mm)	150μm	100μm	UVカット	マット	粘着
IDカードサイズ用	57×82	○	○	○		○
一般カードサイズ用	60×90	○	○	○		
名刺サイズ用	60×95	○	○	○	○	○
定期券サイズ用	65×95	○	○	○		
カードサイズ用	68×99		○	○		
診察券サイズ用	70×100	○	○		○	
写真サービス判用	95×135	○	○	○		○
写真パノラマ判用	95×262		○			
手札プロマイドサイズ用	100×146	○	○	○		
はがきサイズ用	109×154	○	○	○	○	
B6サイズ用	138×192		○	○		
A5サイズ用	158×220		○	○		
B5サイズ用	192×267	○	○	○		
A4サイズ用	220×307	○	○	○	○	○
B4サイズ用	267×374	○	○	○		
A3サイズ用	307×430	○	○	○		

ラミネートできるのは総厚0.8mm
(フィルムの厚さを含む)までです。

専用 フィルム厚	150μm (0.15mm)	100μm (0.1mm)
フィルム 1組の厚さ + 紙の厚さ 総厚	0.3mm + 0.5mmまで 0.8mm	0.2mm + 0.6mmまで 0.8mm

主な紙の厚さの目安	
新聞紙	0.07mm
コピー用紙	0.09mm(64g/m ²)
雑誌の表紙	0.09~0.2mm
雑誌の本文	0.04~0.07mm
カタログ	0.1~0.22mm
官製はがき	0.2mm
名刺	0.2~0.25mm
写真	0.2~0.25mm
ポストカード	0.24~0.37mm
診察券・和紙	0.25~0.4mm

※フィルムの種類は変更になる場合があります。

次の注意をお守りください

●ラミネートフィルムは、「アスマックス」の専用フィルムをご使用ください。
他社製品をご使用になりますと、故障の原因になります。

●ラミネートできる厚さは0.8mm (フィルムの厚さ含む) までです。

●フィルムの余白は2~5mmにしてください。
5mm以上余白があるとローラーに巻き付き、本体の中に詰まります。

●フィルムを片面だけ使ってラミネートしないでください。
ローラーに巻き付き、本体の中に詰まります。

●フィルムに何も入れないでラミネートしないでください。
ローラーに巻き付き、本体の中に詰まります。

●事前に切ったフィルムをラミネートしないでください。
ローラーに巻き付き、本体の中に詰まります。

●何枚かラミネートする時は、約15秒間隔で使用してください。
間隔をあけないと、温度が下がりラミネートがきれいにできません。

●連続してラミネートする時は、前のフィルムを完全に取り出してから次のフィルムを入れてください。
本体の中に詰まる原因になります。

●ラミネート以外の目的で使わないでください。
故障の原因になります。

●絶対にラミネートしてはいけない物。

- ・フィルムの余白が5mm以上あるもの、何らかのまないフィルムのみ
- ・片面だけのフィルムを使ったもの
- ・切ったフィルム
- ・最大ラミネート厚 (フィルムの厚さ含む) 以上のもの
- ・紙以外のもの…………… 金属、布、木、ガラス
- ・熱で溶けるもの…………… ビニール、プラスチック製カードなど
- ・熱で変色・変質するもの……… 感熱紙、クレヨン画、和紙など

●はがしたり、やり直したりできません。

再生できないもの、貴重なものはラミネートしないでください。

●湿った紙、折れたままの紙、反ったままの紙はラミネートしないでください。
気泡ができたり、仕上がり不良になったり、本体の中に詰まつたりします。

一口知識

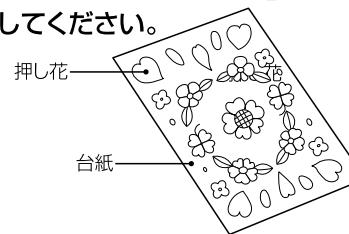
1.カラーコピー、プリンターの
インキは変色しませんか…
大丈夫です。

2.写真は変色しませんか…
DPEすべて
大丈夫です。
ただし、フィルムの貼ってあるインスタント
写真は熱に弱いためできません。

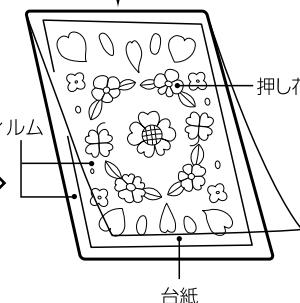
3.押し花をラミネートできますか…
総厚0.8mm(フィルムの厚さ含む)まで
ならできます。

押し花をラミネートする方法

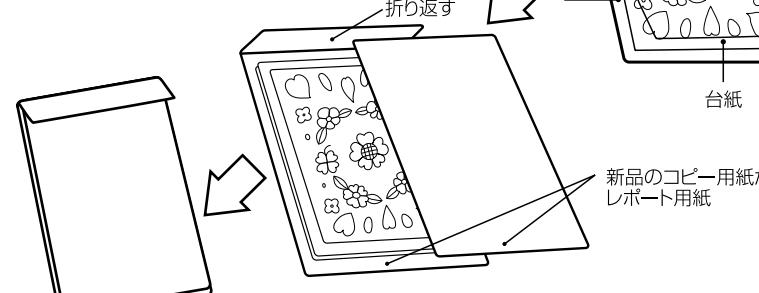
1.あらかじめ乾燥した「押し花」と台紙を
用意してください。



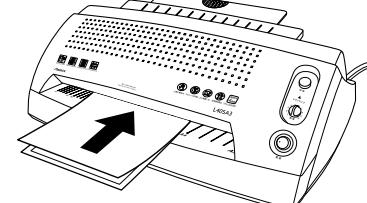
2.フィルムにはさみます。
フィルムの閉じている方



3.新品のコピー用紙かレポート用紙で
上下をカバーします。



4.必ずフィルムの閉じている方から
入れます。



- ラミネーターは生花を「押し花」にする機械ではありません。
- 新品のコピー用紙かレポート用紙でカバーしてラミネーターに通さないと、ローラーに巻き付く場合があります。
- 茎など厚みのある部分は、しわになることがあります。

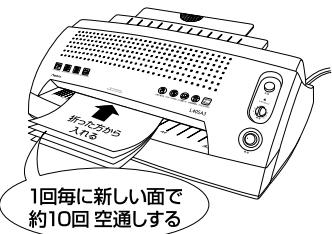
お手入れの仕方

ローラーのそうじ

●約80枚ラミネートするとローラーにフィルムの接着剤が残り、フィルムにゴミとして残ったり、ローラーにフィルムが巻き付く原因になります。定期的にそうじをしましょう。

- 1.電源スイッチを「ON」にし、速度コントローラーを「5」に合わせ、レディランプが「緑色」に点灯したら、
- 2.新品のコピー用紙またはレポート用紙を2枚ふたつ折りにして、約10回空通してください。

※コピー済みの用紙はトナーが熱で溶け故障の原因になりますので使用しないでください。



本体のそうじ

- 柔らかい布で空拭きしてください。
- 汚れがひどい時は中性洗剤を入れた水を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとてください。

本体のそうじの時は、コンセント
からプラグを抜いてください。

- お願ひ**
- シンナー、ベンジン、ガソリン、クレンザーなどは絶対に使用しないでください。
 - 分解したり修理、改造は絶対にしないでください。

故障かな?と思われた時

修理を依頼される前に、下記のチェックをしてください。

こんな時は	処置
電源スイッチを「ON」にしても動かない	<ul style="list-style-type: none">●プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
フィルムが入っていない	<ul style="list-style-type: none">●ラミネート速度が遅すぎませんか？ 速度コントローラーのダイヤルを1~2目盛り上げてください。 (レディランプが点灯してからラミネートしてください。)●規定以上の厚さの物を入れていませんか？ ラミネートできるのは総厚0.8mm(フィルムの厚さ含む)までです。
フィルムが波打ちしたり、 変形してラミネートされる	<ul style="list-style-type: none">●フィルムの余白が多い物をラミネートしていませんか？ フィルムの上下を用紙でカバーしてラミネートしてください。
フィルムが縦に波打つ。 十分にラミネートされない、 白っぽい	<ul style="list-style-type: none">●レディランプは点灯していますか？ ウォームアップが完了し、レディランプが点灯するまでお待ちください。●厚手の紙を連続してラミネートしていませんか？ 厚手の紙の場合は連続してラミネートせず、少し時間をあけてからラミネートしてください。●ラミネートの速度が早すぎませんか？ 速度コントローラーのダイヤルを1~2目盛り下げてください。 (レディランプが点灯してからラミネートしてください。)
フィルムが横に波打つ	<ul style="list-style-type: none">●ラミネートの速度が遅すぎませんか？ 速度コントローラーのダイヤルを1~2目盛り上げてください。 (レディランプが点灯してからラミネートしてください。)
フィルムや紙がしわになる	<ul style="list-style-type: none">●紙に反り、しわ、ゆがみはありませんか？ 平らな紙をお使いください。●紙が濡れていませんか？ プリンターのインクやのりは十分に乾いてからラミネートしてください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。

- ① 故障状況 ② 品番「L405A3」 ③ ご購入年月日（保証書に記入されています。）

保証とアフターサービス よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

■ 保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■ 修理を依頼される時は

P.10「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて、お買い上げの販売店に保証書を添えてこの製品を【お持込】のうえ、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。

基本料：診断・点検等の費用です。

技術料：故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。

部品代：修理に使用した部品代金です。

■ 出張修理は行っておりません。

点検や修理の発送のために外箱・緩衝材を保存しておいてください。

■ お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターへお申し付けください。

お願い 修理を依頼される時は、付属品も一緒にお持込ください。

■ 便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話() -

愛情点検	長年ご使用のラミネーターの点検を!		
	このような 症状は ありませんか	●電源を入れても可動しなかったり、 ラミネートが途中で止またりする。 ●コードを動かすと通電したり、 しなかったりする。	故障や事故防止のために、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター TEL03-5690-9412
受付時間：月曜日～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)
AM10:00～12:00 / PM1:00～5:00